



ENGINEERING

NEW

K I D O C O . , L T D .

*Company
Profile*

PROFILE

■会社概要

社名／株式会社 キド

設立／昭和45年10月26日（1970年）

資本金／1750万円

所在地／〒656-0101 兵庫県洲本市納201番地

TEL 0799(22)7275

FAX 0799(22)7276

URL <http://www.kido-corp.com>

Mail kido-eigyo@kido-corp.com

役員／代表取締役 木戸清隆

監査役 道上 明

従業員／78名

事業内容／食品機械および酪農用機械、その他の機械の製造・販売

決算時期／4月

取引銀行／徳島大正銀行・洲本支店、淡路信用金庫・広田支店、三井住友銀行・洲本支店

■事業種目

【酪農用機械】・バルククーラー（密閉型、開放型）・氷蓄熱装置

【食品用機械】・パステライザー・アセプティックタンク・エージングタンク・ストレージタンク・調合タンク・冷水機・蒸気釜・トンネルフリーザー

【化学用機械】・塔・槽類：反応槽・重合槽・蒸留塔

【医薬用機械】・培養槽・プロセス槽・一般槽

【対応法規】・第1種圧力容器・第2種圧力容器・消防法

■主要取引先

(株)IHIプラント・旭化成(株)・SPXフローテクノロジージャパン(株)・鹿島建設(株)・キリン(株)・キリンエンジニアリング(株)・キュービー(株)・ケンコーマヨネーズ(株)・JFEプロジェクトワン(株)・四国化工機(株)・(株)シャトレーゼ・住友ケミカルエンジニアリング(株)・(株)創味食品・(株)ソディック・大成建設(株)・ダイセル(株)・千代田化工建設(株)・月島機械(株)・デラバル(株)・日揮(株)・日清エンジニアリング(株)・(株)日阪製作所・(株)日立製作所・フードテクノエンジニアリング(株)・三浦工業(株)・明治テクノサービス(株)・三菱ケミカルエンジニアリング(株) etc.

■会社沿革

1947年10月 木戸農機具店創業

1965年 1月 アイスクリューフリーザーの製造開始

1971年10月 アルファラバル社（スウェーデン）と技術提携、無菌牛乳製造のアセプティックタンクの製造開始

1973年 3月 洲本市納201番地に第2工場（現本社工場）を新設

1973年 8月 アルファラバル社と技術提携し、バルククーラーの製造開始

1979年11月 アルファラバル社と技術提携し、廃熱利用温水器アルファサームの製造開始

1980年12月 パッジャー社（アメリカ）と技術提携し、牛糞用パーンクリーナーの製造開始

1981年 1月 飼料用スチール気密サイロ（ボトムアンローダー付）容量160^m以下の製造開始

1982年 7月 ハウス乾燥用攪拌機の製造開始

1985年 9月 大阪酸素工業とトンネルフリーザーを共同開発

1988年 9月 三浦工業と技術提携し、蒸気釜の製造開始

1990年 1月 コンピューターによる生産管理システムを導入

1992年 5月 株式会社キドに改称

1995年 4月 タンク式トンネルフリーザを共同開発

1996年 4月 トンネルフリーザー専用工場増設

1998年11月 二気室蒸気釜製造販売開始

2006年 3月 マヨネーズ製造ユニット製作

2006年 5月 培養槽スキッド製作

2009年 4月 第一種圧力容器製造許可取得

2011年 5月 LED関連ファインケミカル設備製造

2012年10月 リチウム関連製造設備の製造開始

2013年 5月 工場一部増設

2019年 3月 プレス工場新設・1200t プレス機導入

■主要設備

・NCフライス盤



・6mNCブレーキプレス



・1200トン油圧プレス



・マルチスポット溶接機



・6mベンディングマシン



・シャーリングマシン



・レーザー加工機



・ターレットパンチプレス



クレーン設備:10トン×1/2.8トン×7/4.8トン×3 (吊下9m) (ピット4.5m×4.5m×H4m)
工場延面積:3500m²

酪農用機械から食品機械へ、さらに多様な産業機器フィールドへ。

淡路島は、古事記・日本書記の時代から朝廷に多くの食材を献上する御食国（みけつくに）として日本の食と大きな関わりを持ち続けてきました。現在も淡路島では、産業の大きな部分を酪農業や漁業が占めています。

株式会社キドは、こうしたバックグラウンドの中で、酪農業の近代化、省力化に欠かすことのできない設備機械の開発・製造に取り組み、営農化の省力化、コストダウンの実現をサポートしてきました。特に絞った牛乳を速やかに冷却して、品質を落とさず加工場に送り出すため酪農家には欠かせないバルククーラーの開発、製造を通じて培った冷却技術の蓄積、装置の開発では業界でも有数の実績を積み上げ、これを大きな技術基盤として、その後の加熱技術分野でも着実に蓄積を重ねてきました。



省力、自動化ニーズに設計・製造一貫体制で応える

日本の産業構造が大きく変化していく中で、農業や製造業を取り巻く環境も大きく変化してきています。世界という視点を持って、競争力を維持することが求められています。

省力化や自動化によるコストダウンの実現のための設備投資は今後もとどまることはないでしょう。

キドはこうした時代の要請に、プラントメーカーや商社と連携して取り組み、産業界が求める省力化機器、自動化機器の開発に対して、製品企画提案から設計・開発・試作・量産まで一貫して手掛けることのできる、トータルエンジニアリング&マニファクチャリングメーカーとして応えていきます。

独自のポジションを確立したステンレス加工技術と設備

酪農用機械、食品加工機械はいずれも食品の安全・衛生の確保がなによりも重要なテーマです。

このためキドでは当初から耐食性に優れたステンレスを主要素材として金属加工に取り組み、この分野で独自の加工ノウハウ、設備体制を築き上げてきました。

こうしたステンレス加工や機器開発力は、世界中でも高く評価され、昭和46年にはスウェーデンの世界的酪農機器メーカー、アルファラバル社と無菌牛乳製造の為のアセプティックタンクの製造、同48年にはバルククーラー、54年には廃熱利用温水器に関する技術提携を結びました。

また、55年には米国のバジジャー社ともバーンクリーナー製造に関して技術提携を結ぶなどボーダレスな開発製造フィールドを確立してきました。

現在ではこのステンレス加工技術や冷却・加熱技術を基盤に、板金プレス技術・メカニカル技術制御技術など広範な技術を組み合わせ、酪農、食品機械分野のみならず幅広い産業機器分野での省力化、自動化機械の開発にトータルエンジニアリングパワーを生かしています。

食品製造機器①

調合タンク・エージングタンク・ストレージタンク・
アセプティックタンク・CIP機器



食品製造機械設備②

蒸し麺製造用蒸気スチーマー



製麺用練水製造設備



連続液化装置(日本酒製造設備1)



連続液化装置(日本酒製造設備2)



だし製造設備



調味料製造設備

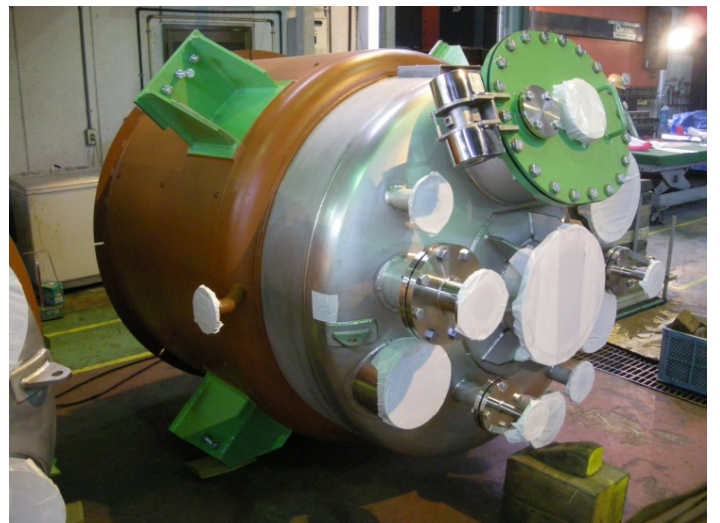


化学品製造機器①

重合・反応・屋外・屋内タンク 消防20号タンク・蒸留塔



化学品製造設備②



医薬用製造機器

培養槽・一般槽・プロセス槽



培養スキッド



その他の各種機械

Others

OEM対応 Original Equipment Manufacturer

省力化、コストダウン、さらには環境保全、ファッション性
設備機器に対するニーズは多様化し高度化しています。

この社会の多様なニーズに柔軟に対応し、

ユーザーのウォンツを満たす設備機器開発に取り組む。

キドの開発スピリット、技術ノウハウはさらに大きく広がっていきます。

バルククーラー（牛乳冷却タンク）



冷水装置



トンネルフリーザー



蒸気釜



交通アクセス

神戸淡路鳴門自動車道 洲本 I.C. から会社所在地まで・・・700m

交通アクセス

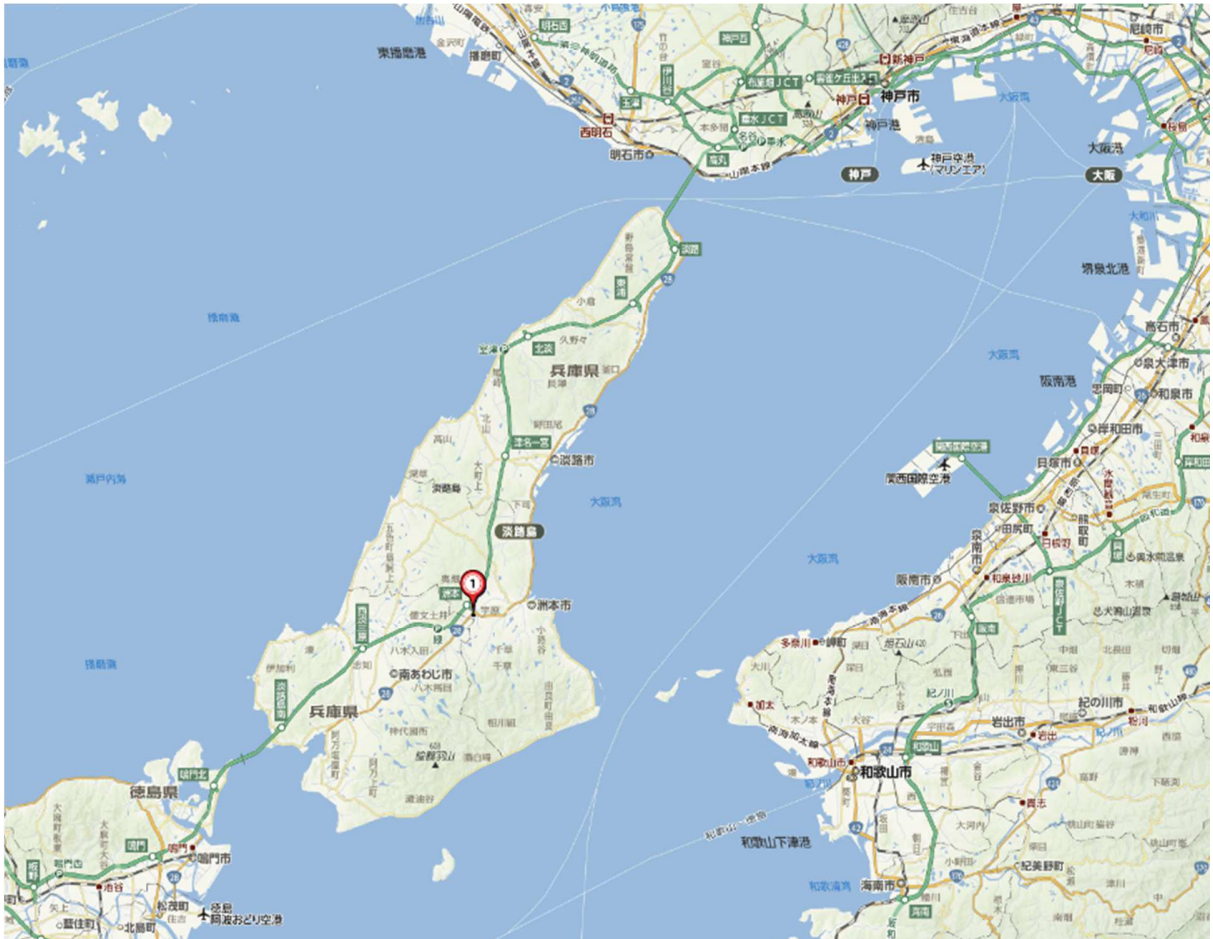
- ・高速バスを利用する場合
(西日本JRバス/本四海峡バス/淡路交通バス 他各社が運行)
神戸三宮 ⇒ 洲本I.C. … 約 70分
洲本 I.C. から徒歩5分

- ・車を利用する場合

神戸淡路鳴門自動車道 洲本I.C. から2分

100Km	・・・	約 90分
50Km	・・・	約 40分
35Km	・・・	約 30分
130Km	・・・	約120分

地図



KIDO



株式会社 キド

〒656-0101

兵庫県洲本市納201番地

TEL: 0799-22-7275

FAX: 0799-22-7276

URL <http://www.kido-corp.com>

Mail kido-eigyo@kido-corp.com

